アザレアキッズステーション

「あったらいいな…」を実現! 子どもの遊ぶ姿から保育士が作り出した保育環境

保育環境づくりのポイント

当園で毎日行っている職員ミーティング(キラリ)で取り上げる、日々のエピソードから「これがあれば子ども たちがもっと遊び込めるかも…」「こんなものが欲しいよね…」と各クラスの職員から声があがりました。子どもた ちの主体性を尊重するために、より良い環境づくりに挑戦しました!

~こどもたちのこの力を育みたい~

☑感じる・気付く力 ☑うごく力 ☑考える力 □やりぬく力 ☑人とかかわる力

取組み内容



全職員に保育環境について アンケートを実施

~自分たちで取り組んだこと~

花壇づくり



オープンキッチン

(園庭での外遊びがより充実するように)

三角屋根 (子どもたちが登り降りできるように)

冷蔵庫の開け閉めを喜び。 よりリアルなごっこ遊びが増えた!

~冷蔵庫~

2歳児(ゆき組) ~車 置き場~

第3回 12/5 (振り返り)

1歳児(はな組)

車を収納する スペースが欲しい… 車を並べて数を数える 姿が増えた!

順調にプロジェクトが進みましたが… 現実問題難しいことも…

~仕切り扉~

おままごとの空間が

4歳児(つき組)

マンネリ化・・・

付けに時間がかかる・

集中して遊び込み、 片付けも早く綺麗に!



5歳児(そら組) ~ラキュー机~

<今回の取組みを通して>

子どもの姿から生まれた保育環境づくり。保育者がその姿を共有 し、「こんな環境があったらいいな」を実現しました。そこには保育 者同士の関わりが深まり、保育へと活かされ、子どもの主体性を 尊重した保育へのつながりを実感しています。園長 平町 香織

木村先生の研修 第1回 7/29 第2回 11/27

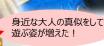
(ワークショップ)

・ハンエッのからとは、 ・トクラス具体的な図面を作成! れを元に初心者ばかりの職員で そどもたちのために工具を使ってつくりました!





身支度をする空間がほしいなぁ



3歳児(ほし組) ~ドレッサー~

